

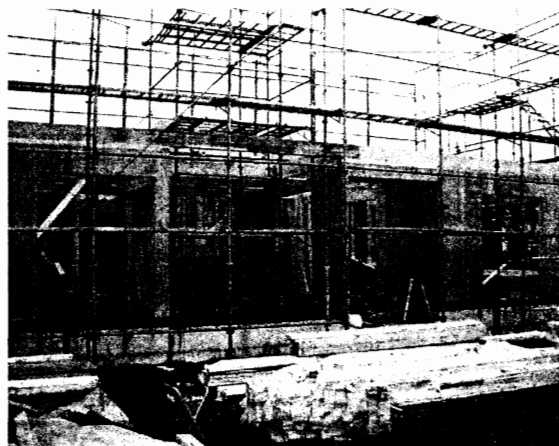
本店倉庫内に展示場開設

実物大構造モデルなど展示

後藤木材「活木館」

後藤木材(岐阜市、後藤直剛社長)はこのほど、木造住宅の構造躯体モデルやフローリング等の常設展示場「活木館(かつきかん)」を本店倉庫内に開設した。工務店及び一般施主に広く開放し、木材や建材、耐震システム等の需要拡大につなげていく。

カギはCAD/CAM



プレカットは軸組プレカット工場の特種加工機で加工(福岡市の現場)



2×4工法でノックダウン方式の有効性検証

ネットイーグル(福岡市、祖父江久好社長)はこのほど、福岡市で着工した2×4工法の住宅で、材料をすべて機械プレカットした場合の躯体工事の生産性について調査した結果、プレカットせずに現場加工した場合に比べ人工数(工期)は半減、通常のパネル化(床、壁)に比べても2割程度の増加で収まることを確

かめた。同社は配送コストの削減や現場廃材の圧縮、粉じんや騒音対策などのトータルメリットで十分に競争力を発揮できると見ている。

現場加工に比べ工期は半減

調査は2×4工法にの民間住宅。同社が開き配送コストを抑制詳しい第三者の立ち会 発した2×4CADをするためだ。パネル化のものと、工場加工 活用し、フンデガー社 の特殊加工機「K2」 宅で4ノックダウン方式」 で全ての材料を加工し 8台を要するが、今回 当たり前とされる「立 ち」の誤差は3ミ以内 現場は2階建て35坪 が大型化することでか 合理化の象徴である 00本準備する補足材

の民間住宅。同社が開き配送コストを抑制 立ては2日にまたがっ たが、2度目には慣れ 2階の壁は1日で仕 上がった。6×7ミは 際に1度だけ使えば、 工期をさらに1日減ら すことも可能としてい る。

ネットイーグル

パネル化をあえて避け る逆転の発想は現場で 不具合が起こらないと いう確かな前提のもと で成り立つ。軸組プレ カットでは常識だが、 これを可能にしたのが CAD/CAMによる 抜群の加工精度だ。 加工精度は躯体工事 の効率性、建物の完成 度も向上させる。今回 は大工が初めてこの方 式に取り組んだことで 1階の壁パネルの組み

も用意した20本で余り が出たという。 結局、工事は7日間 12人で終了(上棟)。 プレカットせずに現場 加工した場合で12日間 24人工、パネル化した ものをクレーンで組み 立てた場合は10人工と 推定された。祖父江社 長は「道路に制約があ り、周辺環境により細 かな配慮が求められる 都市部の狭小地では、 配送が容易でゴミが出 ず、粉じんや騒音対策 も万全なノックダウン 方式がより大きな効果 を発揮する」と太鼓判 を押す。今回の物件で クレーンは使わなかつ たが、2階の床組みの 工期をさらに1日減ら すことも可能としてい る。

木造住宅の各構造材、 壁内部、断熱構造、金 具接合部などを見学す ることができる。 各部分は比較できる ような数種使用してお り、例えば現し梁は米 松のKD材及び集成材、Wウッド及びRウ ッド集成材、国産杉材 を並列使用している。 また大断面集成材十金 物で大スパンを可能に する門型フレーム「頑 丈フレーム」や制震装 置なども施工・展示し ている。ほか展示場に は施主の関心が高いま

建築家集め現場視察会

AHEC 使い手に木の理解を

アメリカ広葉樹輸出 隆洋日本代表)はこの 協会(IIAHEC、辻 ほど、日本建築家協会

(JIA) 関東信越支 部・住宅部会と共催で 「第2回アメリカ広葉 樹視察会」を行い、建 築家30人が参加した。

一行はまず、東京都 新木場の新宮商行と静 岡県焼津にある山王静



30人が参加

通過程を学んだ。参加 者からは「材の厚みや 長さ」、「低価格での 入手方法」それに「最 小ロットの値段」など の質問が出た。一方、 輸入問屋からは「適材 適所による樹種の使い 分け」や「乱尺幅の加 工による歩留まり向 上」などが提案された。 また、内藤廣氏設計 による米松大断面集成 材を使った軸組工法建 築の(株)倫理研究所を視 察した。AHECの辻 代表は「この機会を通 じてアメリカ広葉樹を